



すべてのトイレが温水洗浄便座。「家と同じ感じのトイレになった」「トイレがきれいになって、掃除のやる気が上がった」「温かい便座になってうれしい」など喜びの声を上げる児童たち。

## 石川県かほく市 かほく市立外日角そとひすみ小学校

長寿命化改修の第1号として  
機能向上&高品質化した校舎づくり

ガラス張りの図書室を  
校舎の中央に配置

石川県かほく市には中学校が3校、小学校が6校あります。昭和40年代から50年代に建てられた建物が多いことから、2018年度から長寿命化改修を進めています。その第1号が、外日角そとひすみ小学校です。今後の同市学校づくりのモデルにもなり、英知を結集して改修に当たりました。

外日角小学校の改修のコンセプトの中の「図書室を中心とした校舎づくり」があります。新しい学習指導要領に対応し、授業と図書室の連携ができるようにするためです。

「以前は、図書室を身近に感じられず、なかなか行かない子もいた」と語るのは、設計を担当した五井建築研究所の佐藤秀弘さん。そのため、図書室を既存の校舎の中央部に新たに増築。普通教室のどこからでも行きやすくとした上、身近に感じられるよう、壁はガラス張りにしました。

改修のコンセプトに加え、「機能向上を前提とした長寿命化改修」

「メンテナンスがしやすい、シンプルなつくり」を目指しました。

教室の廊下の位置は、コの字形に建つ校舎の外側から内側へと変更。これによって動線が短くなりました。また、図書室を中心にしたことで児童たちが集まりやすくなり、全体的な機能も向上しました。

トイレの位置は「遠い」と間に合わないことがあった」という学校側からの声を聞き、各普通教室からはもちろん、図書室やイベントスペースからも近い、建物の中に配しました。

メンテナンスのしやすい面では、手入れがしやすいよう床材に超防汚性長尺塩ビシートを採用するなどしています。

建築材料にメリハリつけ  
予算を調整

設計に当たっては市からのさまざまな要望がありました。すべてを採用すると予算内に収まらないうえ、建築材料の選び方や使い方などで工夫しました。

例えば、内外装に木質を使いたいという声があり、当初は廊下



嘔吐（おうと）物処理セットを各フロアのトイレ洗面台の下に収納。設置場所がひと目でわかるようにシールを貼っている。



1Fトイレ入り口の男女共用洗面コーナー。楽しいトイレにするため曲線を多用。桜をモチーフにした校章になぞらえ、トイレのサインは桜の葉をイメージした。



1F男子トイレのブース内。女子トイレとは対照的にグリーンを基調としたデザイン。



1F男子トイレ。小便器のラインングの緩やかなカーブやモザイクタイル、アイランド型の三角形の手洗いカウンターが楽しい空間を作っている。

かほく市では市内小中学校のトイレの全洋式化を進めています。一般家庭では洋式が当たり前であること、災害時には小学校が避難所の拠点になることがその理由です。また、2016年度から開始したコミュニティスクール事業によって、地域住民が学校運営に積極参加。特に年配者の来校が多いことにも配慮しているのです。「洋式トイレと温水洗浄便座はセット」という考えのもと、すべてに温水洗浄便座を設置することも標準になっています。

### 学校でも洋式トイレと温水洗浄便座は標準

かほく市では市内小中学校のトイレの全洋式化を進めています。一般家庭では洋式が当たり前であること、災害時には小学校が避難所の拠点になることがその理由です。また、2016年度から開始したコミュニティスクール事業によって、地域住民が学校運営に積極参加。特に年配者の来校が多いことにも配慮しているのです。「洋式トイレと温水洗浄便座はセット」という考えのもと、すべてに温水洗浄便座を設置することも標準になっています。

も含めてすべてフローリングにする案がありました。しかし、メンテナンス性も考慮した結果、廊下は塩ビ系タイルとし、特別教室のある1階や子どもたちが集まる場である図書室はフローリングを採用。壁材も全面木質ではなく、OSB合板と白色の壁のコンビネーションにすることで、木を感じやすいデザインにしています。工事は、最低限にとどめた仮設校舎を中庭に建てるところから開始。既存校舎を半分程度使いながら、第1期と第2期に分けて実施しました。



1F女子トイレ。大きな窓がトイレ内にあり、身だしなみをゆっくりと整えられる。床はノンワックスタイプの超防汚性長尺ビニルシートを採用。



手洗いは感染防止の観点からすべて自動水栓に。「以前は蛇口に石けんがついているときもあって、触るのに抵抗があった。自動水栓になって、手洗いが楽になった」と児童にも好評。



1F女子トイレ内の清掃用具入れ。1Fは男女別だが、他フロアはスペース確保のため、女子トイレの入り口付近にのみ設置。



トイレの床掃除は、毎日、高学年の児童たちが雑巾で水ぶき。週に一度トイレ担当の職員が洗剤を使って掃除をしている。掃除に使う手袋と雑巾はきれいにしてトイレ内に干している。



1F女子トイレ内。改修前はトイレに並ぶことが多かったので、連続洗浄が可能なフラッシュタンク式の便器を採用。

かほく市学校教育課の杉角浩一すぎかどさんは次のように言います。

「かつては、温水洗浄便座はつけないでおこうという話が出ていました。しかし、今はどこの家庭もついでいて違和感なく使える。コストも（建物全体の）コストから考えると、あまり変わらないと聞き、セットでつけています」

しかし、当初、校長の岸洋平さん（取材時）は、温水洗浄便座は不要だと反対したそうです。

「いたずらで余計なスイッチを押して壊れたら困りますからね。でも、今は入れてよかったと思っています。いたずらはしないですね。家庭に普及しているから、児童は使い方がわかっているんです」

大便器はいろいろ検討した結果、フラッシュタンク式を採用しました。フラッシュバルブ式はもともと壊れやすいからです。これまで、女子トイレは休み時間に行列ができることがあったため、連続洗浄が可能な点からもフラッシュタンク式は最適でした。

床材も長寿命に配慮し、耐久性が高く、汚れにくいノンワックスタイプの超防汚性長尺塩ビシートを採用しています。

「トイレのデザインでは、『楽しさ』『行きやすさ』をイメージしました」と佐藤さん。



1F多機能トイレには、場所を取らない、コンパクトタイプのオストメイトパックを採用。便座はふたなしにすることで、使用者の動作の負荷軽減に配慮している。



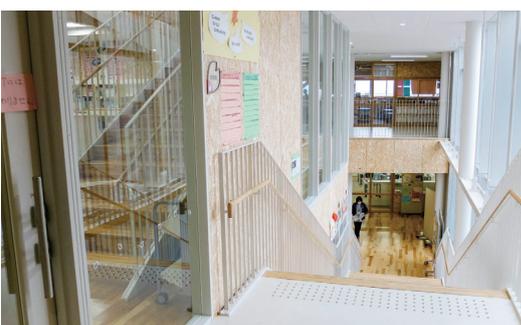
児童たちの下駄箱は、長靴も横にせずそのまま入れられる。昇降口は段差がほとんどなくバリアフリーに。



体育館の男子トイレ。掃除がしやすいよう壁掛式の自動洗浄小便器を採用。



養護教諭からの要望で保健室内にシャワーとトイレを設置。児童が排泄を失敗したときなどに備える。以前、保健室の隣にあったシャワーを保健室内に設置したことで便利に。



校舎は図書室を中心としたつくり。人の様子が身近に感じられるよう入り口と壁をガラス張りに。



体育館の女子トイレ。災害時の避難所としては、2ブースでは足りないため、校舎の体育館に近い場所に地域住民用トイレを配置した(P.7参照)。

「スタンダードと言えるでしょう。備を含め、もはや学校づくりの生活視点に立つて発想したトイレ整備ができました。児童たちの日常生活視点が耐え得る新校舎間構成と優れた意匠設計により、長期間の使用に耐え得る新校舎ができました。児童たちの日常生活視点を軸に、もはや学校づくりのスタンダードと言えるでしょう。」と校長。

「既存校舎を活かした斬新な空間構成と優れた意匠設計により、長期間の使用に耐え得る新校舎ができました。児童たちの日常生活視点を軸に、もはや学校づくりのスタンダードと言えるでしょう。」と校長。

### 各階の多機能トイレ設置は教職員からも好評

「できあがったトイレは児童はもちろん、先生方からも好評です。『すべてのフロアに多機能トイレがあるので、『非常に助かっている』という声もあります。子どもが足を骨折したりして車いすや松葉杖を使うこともある。階をまたがないでトイレに行けるのは本当にありがたいです」と校長。

「また、感染症対策のため、トイレの入り口はドアレスに。クランクにしてプライバシーにも配慮しています。手洗いは非接触の自動水栓にしました。」



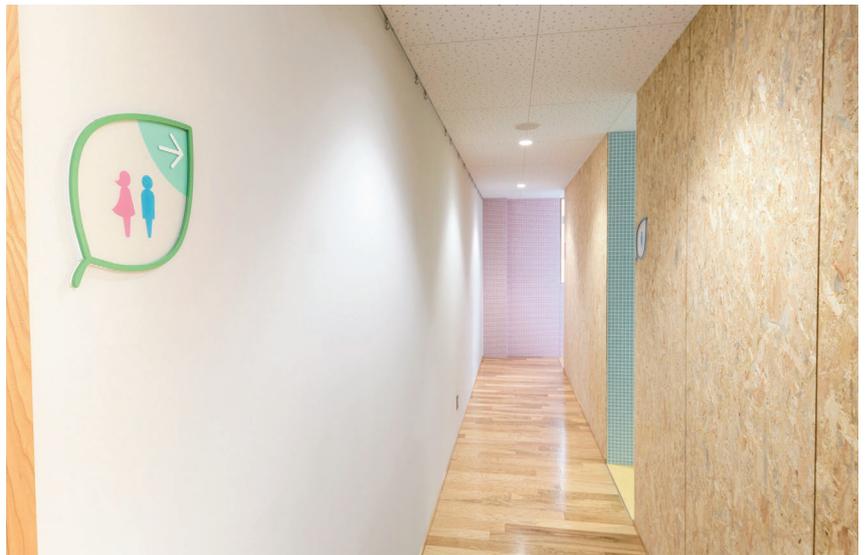
地域住民用の女子トイレ。床に曲線の色味を入れて、単調になりがちな空間を明るく演出。



地域の方々が使う専用玄関。スロープがあり、車いすでの出入りもスムーズに。



地域住民用の男子トイレ。床面は白にして児童用トイレとは印象を変え、より大人っぽい雰囲気に。



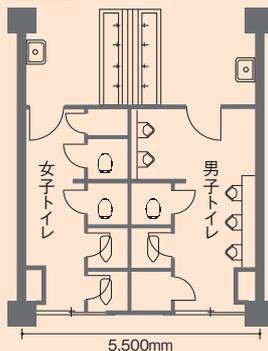
地域の方々が学校運営に参画しており頻繁に来校するため、地域住民用トイレも作った。廊下からもわかりやすいようにトイレへの通路入り口にサインを配置。

## かほく市立外日角小学校 DATA

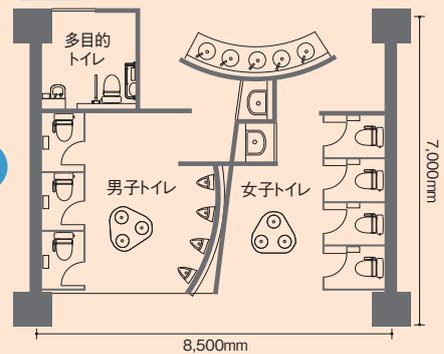
名称：かほく市立外日角小学校  
 所在地：石川県かほく市外日角52  
 児童数：371名(2020年4月)  
 施主：かほく市  
 設計・監理：五井建築研究所  
 施工・建築：表・トモエJV、電気=柿本・清水JV、  
 機械=松村物産・河北ガス水道JV  
 竣工年月：2019年8月(全体竣工は2020年2月)



改修前



改修後



1F児童用  
トイレ

トイレ全体を旧保健室の位置に移動した。広いスペースが確保され、多機能トイレを新設。アイランド式手洗いカウンターを男女トイレとも中央に配し、楽しさを演出した。